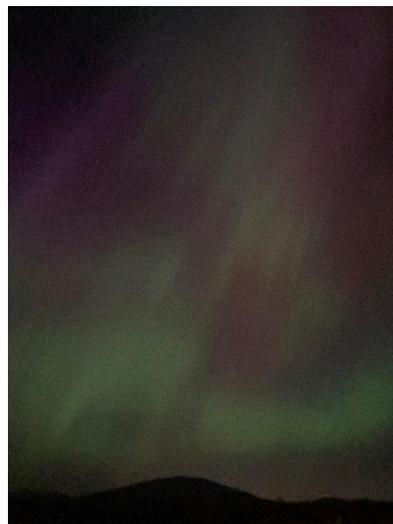
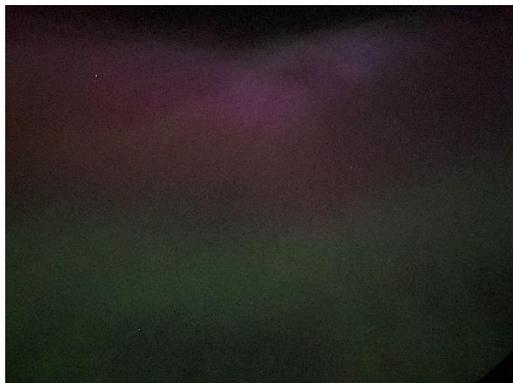


留学だより vol.9

こんにちは。もうすっかり6月ですね。ついこの前、成田空港から飛び立ったと思っていたのが今月には東京に戻っているのだと思うと不思議な気持ちがします。最近は親しい人と遊んだり、帰りに向けて持ち物の整理をしたりと忙しくも楽しい日々を過ごしています。今回は先日行ってきたキャンプの話を中心に書きたいと思います。長くなっていますがぜひ最後まで楽しんで読んでください。

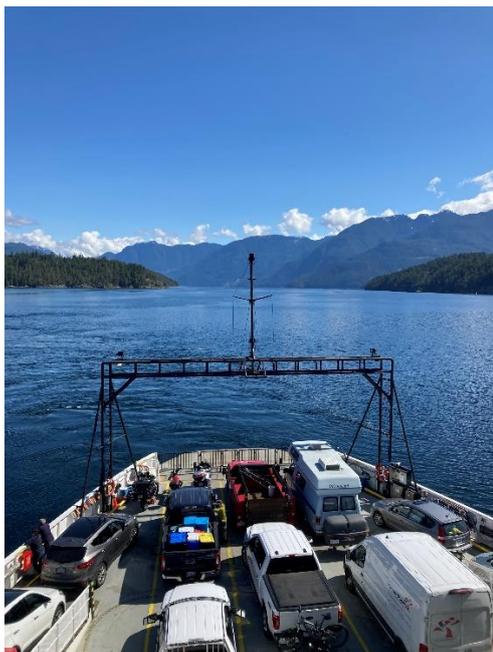
1. オーロラが見えた話

現地時間の5月10日に北米大陸の広範囲でオーロラが見られました。普段はより北の方に見えるものなので前々日から当日にかけての予報は可能性を言及するに留まっていたのですが、それでも話題はオーロラでもちきりでした。授業の1コマ(76分)がなくなってしまったこともあったほどです。それもそのはず、友人たちも見たことがなく、コーディネーターの方も日本からカナダに移住してから見たことがないと言っていました。ホストファミリーとは「期待しすぎるとがっかりするから見られたらラッキーぐらいで待っておこう」と話していました。カナダは現在、午後10時頃によく真っ暗になるので、そのぐらいから空を見ていました。実はこちらがまだ明るかった夜7時ごろ、既に夜10時頃だったアメリカのミシガン州とカナダのオンタリオ州にいる3人がオーロラを目撃しているのを知っていたので、期待値はとても高かったです(笑)。最初は肉眼でやっと見える光の筋が少しあっただけだったのですが、時間が経つにつれてオーロラが広がってとてもはっきり見えました。次にバンクーバー近辺で観測される可能性のあるのは11年後だそうなので、ちょうど今年留学していたこと、当日快晴だったこと含め本当に幸運だったなと思います。写真を撮ったのですが上手く撮れなかったので、興味のある方は検索してみてください。



2. 4連休にキャンプに行った話

5月17日から20日まで4連休だったのでホストファミリーと彼らの友人7家庭総勢23名と犬1匹で同じ州内の Powell River にキャンプに行きました。ホストファミリーの友人と私は直接的な知り合いではなく、ホストファミリーが毎週行っている教会に通っている人たちです。以前に何回も会っていて、とても親切にしてくれているので、ずっと楽しみにしていました。



フェリーで移動しました。キャンパーが
沢山いました。

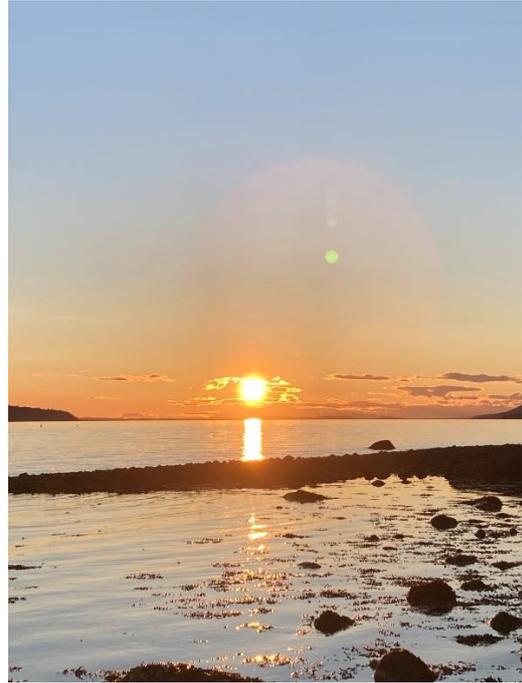


友達の飼い犬のシドニー。皆のアイドル
です。

滞在していたキャンプ場がビーチとつながっていて、砂浜にはバレーボールコートがあったので昼間はホストファミリーの友人たちの子どもたちとバレーボールやスパイクボール（砂浜に円形のネットを置いて小さいボールをバウンドさせ合い、ラリーを途切れさせた方が負けというルール）で遊んだり、海に入って泳いだり、砂浜で寝転がって話したりして過ごしていました。そのせいで、日焼けがさらに悪化してしまいました……。風が強かった日は地元にあったお土産屋さんを見に行つて面白いものを探したり、キャンピングカーの中で、子ども同士でカードゲームをしたりしました。私は普段ホストペアレンツと3人で暮らしているので、小学生の年齢の子どもが一杯いるのが新鮮で、賑やかで楽しかったです。



ここでご飯を食べたり雑談したりして
いました。



夕日だけでなく星空もとてもきれいに
見えました。

主にずっと一緒に行動していた3人（それぞれ18歳と20歳が2人で大学生だったり社会人だったりします。）がバレーボールやスパイクボールを教えてくれたり、一緒に喋ったりしました。彼女たちはみんな私が行っている高校のOB、OGなので話題は専ら高校時代に好きだった又は好きでなかった授業や、学校のゴシップでした。以前から友達だったのですが、一緒に何かする機会があまりなかったのでこれを機に親しくなることができたのはとても良かったと思います。私はキャンプに行った子どもたちの中で年上だったので遊ぶほかにも、食事の準備の手伝いや片付けをしました。また、小学生たちが片づけをする時は監視役もしました(笑)。



一日のほとんどを過ごしたコート。一日 スパイクボールをしている私と友達の様
の終わりには子ども達はみんな砂まみれ 子。
でした。

彼女たちの両親、また他の大人もキャンプより前から私をとってもかわいがってくれていて私があと少しでカナダを発つことになるのをとても惜しんでくれています。「何年後かに一人で来られるようになったらまたキャンプに来な！」と滞在中に何度も言ってくれてとても嬉しく思いました。

3. プロムがあった話

北米、とりわけアメリカの高校のイベントと言えば代表的なものにプロムがあります。私の学校はカナダにありますが、例外なく5月の最終週にプロムがあります。そもそもプロムとは卒業生のパーティーのことで、下級生も上級生に招待してもらえれば参加できます。私は卒業生の友達が誘ってくれたので参加できました。会場は学校ではなく、近くにあるパーティー会場で豪勢に行われました。この会場はゴルフ場の中にあるのですが、数年前のプロムで酔っ払った卒業生たちがゴルフカートを乗り回して壊してしまったそうなので、この会場でできるのは久しぶりだと聞きました。(BC州での飲酒は19歳からで、卒業生は17、18歳なのですが・・・。)



カナダの公立高校は制服がないのでみんな普段はジーンズにスウェットなどとてもカジュアルな格好なのですが、この日は皆フォーマルな格好をしていたので変な感じがしました。私も久しぶりにスカート（ドレス）を着ました。流れとしては豪華なディナーが出されるのでそれを食べて、卒業生のスピーチや写真撮影を行い、あとは各々好きに過ごすという感じです。先生方もいるので謝恩会の側面が強いなと感じました。学校主催のものだったので懸念していたドラッグなどは全くなかったのよかったです。私は参加しなかったのですがアフターパーティー（二次会と同義と思われます）は危ないものもあったそうなので、留学予定の人やこれから留学を考えている人は学校主催のものだけに行くのが安全だと思います。

4. カナダにおける日本文化

日本出身の留学生として約 10 か月間カナダに滞在している訳ですが、カナダ人が思い描く日本のイメージは十人十色でとても面白いです。あくまでこのような傾向がある、という話ですが、私たちの親世代より上の世代は TOYOTA や Panasonic などの日本企業から日本のことを知ってくれている場合が多く、「日本の炊飯器は天才的だよ」や「もう TOYOTA 以外の車は乗れないよ」などと言ってくれる人もいます。一方で私の世代になるとアニメを見たことがきっかけで日本という国を知った人が多い印象です。カナダなどの欧米ではサブスクリプションでジブリが配信されているので年齢層関係なくジブリ、とりわけトトロの知名度が異常に高いです。もちろんカナダでも欧米で製作されたアニメ（cartoon と呼びます）はありますが世界観やグラフィックなどの点で日本のアニメが好き、と言う人が多いです。近年では男子生徒を中心に「鬼滅の刃」や「進撃の巨人」などの人気が高く、有名なセリフをととても流暢に私に言ってきます(笑)。

友達とアニメと一緒に見ることも多いのですが、彼らは総じて音声を日本語にして見ることが好きな様で必然的に英語字幕で見ることになります。彼らに言わせると日本語の方が cool に聞こえるそうです。私からすると英語の発音の方がよっぽど cool な気がしますが。そのため見ている途中で「『お前』と『君』が両方とも英語では you になっているけど、どう違うの?!」や「訳されていないこのセリフは何て言っているの?!」

「主題歌の歌詞は何て言っているの？」と大量の質問をされます。日本語の細かな言葉のニュアンスを説明するのがとても難しいですが、日本で生まれた作品を好きでいてくれているのはとても嬉しいです。

今回の留学だよりはここまですりまいます。私の誕生日は6月なので今友達やその家族、またホストファミリーと私の誕生日の計画を立てています。また、カナダの高校は6月に卒業式があり、卒業祝いのパーティーなどもあるので帰国前に沢山思い出を作れたらと思っています。(ほぼ)毎月書いた留学だよりも次号で最終号になります。次号は日本に帰国してから書こうと思っており、6月後半のことと留学の振り返りがメインになると思います。ここまで読んでいただきありがとうございました。ではまた。

おまけ

友達の一人がキャンプ場の近くにあったお土産物屋さんで買った玄関マット。家に遊びに行くときにいつもこのマットがお出迎えしてくれます。

